



茂原市では、映画・ドラマ等の撮影支援によって「茂原の魅力」を全国にPRし、地域を活性化する、ロケツーリズムを推進しています。

平成30年10月11日、官民一体で撮影を支援する「千葉もばらロケーションサービス」を設立しました。令和元年度の振り返りと検証、他地域の事例紹介、今後の活動内容を報告するシンポジウムを開催します。

令和2年 2月6日 (木)

13:30～16:30 (13:00開場)

会場：茂原市役所市民室（茂原市道表1）

内容：基調講演・パネルディスカッション

入場無料

先着100名

【対象】

市内・市外問わず

個人・事業者様



(株)地域活性プランニング代表

【講師】藤崎 慎一氏

「まちづくりはひとづくり」をキーワードに“よそ者、わか者、ばか者”を活用した住民参加型の自立型地域活性を目指す。国内唯一の映画・ドラマ等のロケ地情報誌『ロケーションジャパン』（3.5万部）の発行人でもある。（一社）ロケツーリズム協議会会長の他、内閣官房「地域活性化伝道師」「ふるさとづくり有識者会議委員」等を歴任。

参加申し込み方法

参加希望の方は、電話・メール・FAXにてお申し込みください。

お申し込み・お問い合わせ先

申込期限：令和2年1月31日（金）

〒297-8511 千葉県茂原市道表1

千葉もばらロケーションサービス事務局（茂原市役所 企画政策課）

TEL：0475-20-1516 FAX：0475-20-1603

Mail：suishin@city.mobara.chiba.jp

プログラム

13:00 開場

13:30~13:40 挨拶

13:40~14:40 基調講演

講師：藤崎慎一氏 (一社)ロケツーリズム協議会 会長

木庭清美氏 ロケーションジャパン編集部マネージャー

14:40~14:50 休憩

14:50~16:10 パネルディスカッション

16:10~16:30 質疑応答・まとめ

※終了時間延長の場合があります。

「ロケツーリズム」とは

映画やドラマのロケ地を訪ね、風景と食を堪能し、人々の“おもてなし”に振れ、地域のファンになること。ロケ地となることで、何でもないまちの風景が観光地となり、「茂原の魅力」を再発見し全国にPRします。また、撮影の際には多くのスタッフが訪れるため、食事や宿泊など、地域経済への貢献が期待されます。

「千葉もばらロケーションサービス」とは

茂原市ではロケツーリズムを推進するため、平成30年10月11日、官民一体で撮影を支援する「千葉もばらロケーションサービス」を設立しました。設立から撮影の問合せ数は右肩上がりとなり、続々と撮影が行われています。



茂原市マスコットキャラクター モバリん

千葉もばらロケーションサービス撮影実績例

「3年A組—今から皆さんは、人質です—」

「初めて恋をした日に読む話」

「僕の初恋をキミに捧ぐ」

「パーフェクトワールド」

「家政婦のミタゾノ」 その他多数

シンポジウムの会場では、サインやポスター、劇中小道具などの展示も行います。また、エキストラ登録等も予定しておりますので、ご興味ある方はぜひご参加ください。

千葉もばらロケーションサービスfacebookページ



撮影された作品の放映情報やエキストラの募集情報などを随時配信しています。

千葉もばらロケーションサービス～令和元年度成果報告会～ 参加申込書（令和2年2月6日（木）開催）

千葉もばらロケーションサービス事務局（茂原市役所 企画政策課）

TEL : 0475-20-1516 FAX : 0475-20-1603

Mail : suishin@city.mobara.chiba.jp

申込期限：令和2年1月31日（金）

氏名	住所	電話番号